

2021年10月4日

豊岡市議会

議長 嶋崎 宏之 様

議会広報広聴特別委員会
委員長 岡本 昭治

委員会調査中間報告書

本委員会に付託された調査事件について、豊岡市議会会議規則第45条第2項の規定により、下記のとおり中間報告します。

記

1 付議事件

議会広報紙の発行及び市民意見の聴取、並びに広報・広聴に関する調査研究等

2 委員会調査経過

本委員会は、2020年11月の臨時会において委員選出が行われ、新体制でスタートした。

今日までの取り組みとして、①二次元バーコードの掲載による動画配信。②一般質問の頁中、「問」と「答」を対とした「大見出し」のリニューアル。③「議員のひとこと」欄を新設し、議員の思いやつぶやきを掲載。④一般質問の写真は、より臨場感を出すために、紙面レイアウトの配置替え。⑤市民の皆さまに議員を身近に感じてほしいとの思いから、全議員のプロフィールを掲載。⑥各会派の抱負・取り組みを掲載。⑦意見交換をする市民団体等を議会だよりで募集し、広聴活動へつなげる取り組みを行った。

議会だよりの発行にあたっては、各号それぞれ3回の委員会を開催し、掲載内容の検討、紙面のレイアウトを行いながら原稿の作成・編集を行った。

編集にあたっては、掲載内容の確認のため、会議録と原稿のチェックを行い、記事の読みやすさに留意しながら最終校正までの作業を行った。

さらに本文中、写真をできるだけ多用するとともに、市民等の身近な写真を掲載し、より親しまれる議会だより発行に心がけた。

管外行政視察については、昨年からの新型コロナウイルス感染拡大の影響により、今期も実施を見送った。

研修については、毎日新聞社・毎日文化センター主催の第33回近畿市町村広報紙セミナーにオンラインで参加し、広報紙の理念、広報紙に求められる役割等を学ぶとともに、読みやすいレイアウト、引きつける写真の撮り方等具体的な紙面づくりのノウハウについても見識を深めることができた。

【議会だよりの発行】

○第79号（2020年12月発行） 12ページ

〈表紙〉 北近畿自動車道「日高豊岡南道路」
開通記念イベント
“トンネル・橋梁ウォーク”

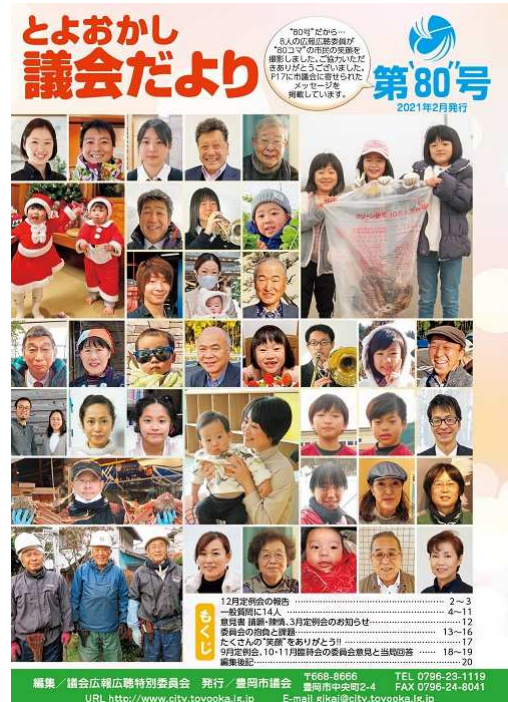
- 〈内容〉
- ・議長就任あいさつ
 - ・委員会構成
 - ・議員のプロフィール
 - ・会派の抱負・取り組み
 - ・10/13臨時会（アイティ関連予算）
 - ・政務活動費収支報告 ほか



○第80号（2021年2月発行） 20ページ

〈表紙〉 “80号”だから…80コマの市民の笑顔

- 〈内容〉
- ・12月定例会の報告
 - ・一般質問に14人
 - ・意見書、請願・陳情、3月定例会のお知らせ
 - ・委員会の抱負と課題
 - ・たくさんの“笑顔”をありがとう！
 - ・9月定例会、10・11月臨時会の委員会意見と当局回答
 - ・編集後記



○第 81 号 (2021 年 5 月発行) 20 ページ

〈表紙〉 港小学校開校式 (4 月 7 日)

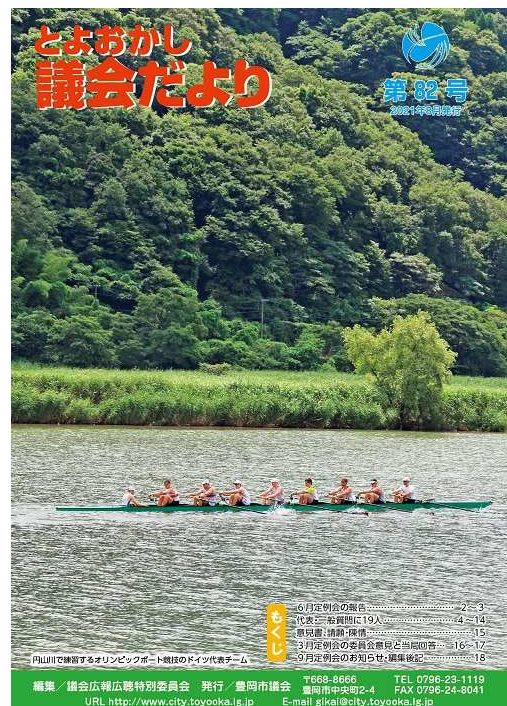
- 〈内容〉・ 3 月定例会の報告
- ・ 代表、一般質問に 18 人
 - ・ 意見書、請願・陳情、6 月定例会のお知らせ
 - ・ 視察報告
 - ・ 12 月定例会の委員会意見と当局回答
 - ・ 意見交換会をしませんか？
 - ・ 編集後記



○第 82 号 (2021 年 8 月発行) 18 ページ

〈表紙〉 円山川で練習するオリンピックボート競技のドイツ代表チーム

- 〈内容〉・ 6 月定例会の報告
- ・ 代表・一般質問に 19 人
 - ・ 意見書、請願・陳情
 - ・ 3 月定例会の委員会意見と当局回答
 - ・ 9 月定例会のお知らせ、編集後記



(今後の議会だよりの発行予定)

○第 83 号 (2021 年 11 月発行)

〈表紙・内容〉 未 定

3 今後の課題

今日まで培ったノウハウを踏襲しつつ、さらに検討しながら市民に親しまれる紙面づくりに心がけた。

現状として、①発行日が議会開催月の翌々月でタイムリーでない。②委員が毎年変わるため、広報に係る研修などにより資質の向上を図るとともに、広報編集要領の共通認識による編集を行う必要がある。

今後の課題として、①文字を減らす勇気と余白のある紙面構成を念頭におき、より一層市民に親しみを持って読んでもらえる議会だよりにする。②議案表決の結果にかかわらず、委員会での審査状況を掲載するなど議会の様子を詳細に伝える必要がある。③シリーズ記事、トピックスの掲載等により、市民にさらに市政や議会に関心を持っていただき、議会の状況をもっと知っていただく必要がある。④読者（市民など）が投稿などで議会だよりへ参加ができる環境を整える必要がある。⑤コロナ禍により実施できなかった広聴活動においては、開かれた議会を目指すうえでも、感染状況を注視しつつ、積極的に実施をしていく必要がある。

継続して紙面構成全般について「より見やすく」「より手に取ってもらいやすい」「女性や若者にも親しみやすい」議会だより作成に向けた検討が必要と考える。

ホームページ等も活用する中、市民への詳細な情報提供、タイムリーな情報発信にさらなる検討・努力が必要である。